

市民ワークショップ 報告書
(第3次丹波市教育振興基本計画 資料3)

丹波市教育委員会

【教育振興基本計画市民ワークショップ開催内容まとめ】

教育振興基本計画市民ワークショップ

丹波市のめざす教育について、みんなで考えてみよう！！

1 趣旨

第3次丹波市教育振興基本計画の策定にあたり、市民の意見やアイデア等を伺い、計画策定の際の参考資料とするため、ワークショップを開催する。

また、丹波市の教育について考える機会とする。

2 実施日時・場所

令和6年6月5日（水）16：00～17：30 柏原中学校 多目的室

令和6年6月12日（水）16：00～17：30 山南住民センター 集会室

3 参加者

【最終参加者】

6月5日 柏原中学校3年生6名＋地域の大人6名＋事務局7名

6月12日 山南中学校3年生6名＋地域の大人5名＋事務局7名

4 ワークショップテーマ

【第3次丹波市教育振興基本計画の基本理念・基本方針について】

- ① 丹波市の教育の一番の根本（テーマ）となる「基本理念」を考える。
- ② 丹波市の教育をどんな風に進めていきたいかを示す「基本方針」を考える。

5 日程（予定）

16：00	開会
16：01～16：15	概要説明 第3次丹波市教育振興基本計画 基本理念（案）、 基本方針（案）、基本施策（案）について
16：16～17：00	ワークショップ 自己紹介、意見交換
17：01～17：29	本日のまとめ、感想 グループで感想を話し合う、希望者が全員の前で 感想を発表
17：30	閉会

【理念に対する意見】

ことば	市民ワークショップでの意見(6月5日開催)
<p>【人】</p> <p>人とふるさとを愛し</p>	<p>「あなたの身近にはどんな人がいるか、どんな人を大切にしたいか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生 ・自分 ・他人 ・友だち ・従妹や親せき ・家族 ・動物を愛する人 ・死んだ人 (生きている人だけが人ではない) ・苦しんでいる人 (悩みを抱えている人もいる) ・走るの速い人 ・走るの遅い人 ・老人 ・農家 ・コミュニケーション ・行きつけの美容院の人 ・話すの好きな人 ・店員 ・動物が嫌いな人 ・同じ趣味をもった人を見つけたことが難しい ・連絡手段がたくさんあるので、家にいることが多い ・スマホがない方が楽しかった→学校で話す時間がうすくなってしまった ・スマホ依存は疲れる。対面の方が良いこともある。 ・SNSは怖い部分もあるので、あまり使わない ・今は対面で伝えない (スマホで文字だけで伝える) ・誤解されるのが怖くて自分からメッセージを発信できない (文字は誤解がうまれる) ・タブレットになれているからといってネットでの交流が多いわけではないわけではない→インターネットをしている子は外国の方ともつながり有り ・田舎の人は優しい=助けてもらえらる (都会の人は冷たかった) ・都会の人はすれちがいの挨拶もできない ・学校外の習い事では、学校だけでなく共通の「好きなこと」で繋がれる人がいる
<p>【ふるさと】</p>	<p>「あなたにとつてふるさととはどんなところか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然あふれる街 ・自然 ・川 ・富山 ・また住んでみたいと思ったところ ・帰りたい ・地域のつながり ・なじみでる ・落ち着くところ ・特産品 ・安心できる場所 ・なつかしい ・おじいちゃん、おばあちゃん ・安心、ほっこり ・あたたかい ・「●●出身の」が自分のふるさとだと親近感がわく ・今は地域の人の繋がりが無い (こども) ⇄ 地域の人がわがわが育ってもらってもらった (大人) ・興味がない。「ふるさと」のイメージがわからない (こども) ・遊具がない。遊ぶ場所がない ・外に出て行きたい (こども) ⇄ 出て行きたいとは思わなかった (大人) ・外へ出て中を知ることもある ・ボランティア活動で地域の人のふれあい、新しく地域を知る ・ふるさとが無くなったら帰る場所がなくなる ・言われなくても「ふるさと」はふるさと

<p>ことば</p>	<p>市民ワークショップでの意見(6月5日開催)</p>
<p>【愛し】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「愛し」は重い
<p>【しあわせのカタチ】</p>	<p>「あなたにとって、しあわせ（のカタチ）とはどのようなものか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな本屋 ・面白い漫画に出会ったとき ・毎日、同じことを繰り返せる ・きれいな景色に会えたとき ・自己ベスト更新したとき ・良い成績になれたとき ・試験に受かったとき ・仕事で狙い通りになったとき ・新しい事を学びたいとき ・自分のやりたいことをできたとき ・食べているとき ・好きなものを食べたとき ・とき ・黒豆 ・寝ているとき ・睡眠 ・愛犬と遊んでいるとき ・友だちと遊んでいるとき ・楽しいとき ・嬉しいうとき ・友だちと笑いあったとき ・支え合い、助け合い ・家族と今日起こったことを話するとき ・人をたすけることができたとき ・しあわせのリレー ・みんなで作る ・全員が楽しめる ・歌の歌詞つばい ・普通 ・みんな違ってみんな良い ・自分との競争 ・やさしい ・本を読むとき ・多様な幸せがある ・みんなの幸せをくみとる工夫をする（生徒会の目安箱） ・人とのつながりによってしあわせのカタチは大きく具体的に becoming ・将来の夢は思ったようにならなくても諦めなければ叶うことがある ・将来の夢は中学の時には決まっていた
<p>【人づくり】</p>	<p>「あなたの考える『人づくり』とは（あなたの憧れる人・尊敬する人・こんな人になりたいと思う人はどんな人か）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伴走 ・引く張る ・一緒に作る ・地域のお祭り ・あいさつ ・夢 ・先輩として後輩を育てる 部活…仕事…など ・資格が欲しい ・いろいろな人の話を聞く中で自分ができるようになった ・体験活動の案内で活動を知り、参加することがよくある ・生徒会の校則＝社会に出るためのルールを学ぶもの ・自分の話を聞いてもらえ、否定せずに応援してもらえ ・学校でも「人の意見を否定しない」、「自分の意見を大切に」と学ぶ ・やりたいことができる進学先を選びたい（市外であっても） ・学校では自分の良さを見つけて勉強がある（キャリアノート、自分の良いところを人から教えてもらう）

しあわせのカタチを創造できる

人づくり

【理念に対する意見】

<p>ことば</p>	<p>市民ワークショップでの意見(6月12日開催)</p>
<p>【人】</p>	<p>「あなたの身近にはどんな人がいるか、どんな人を大切にしたいか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人のイメージは全て自分を中心とした繋がりによってできている ・ 自分 ⇨ 家族（妻・子どもたち、祖父母、先祖）、恋人、友達（親友）、先生（学校、塾、面白い先生）、バスケの仲間たち（先生、コーチ）、地域・隣近所の人、一緒に仕事をする人（上司・同期）、元バイト先の人、仲が良かった人、お店の人、他校の人、ふだん出会わない人、同じ名前の人、市長、他者（有形物） ・ 「人を愛し」で考えたとき、LOVEとLIKEの人がいる。
<p>【ふるさと】</p>	<p>「あなたにとってもふるさととはどんなところか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさとのイメージは人との繋がりが深い ・ LIKEとLOVEでいうとLOVEの人がいるところがふるさとになる ・ 地域（丹波・山南町・久下・谷川・石生・石生駅のあたり・神戸・淡路）・公民館 ・ 栗草公園 ・ 小学校 ・ 柏原高校 ・ 家の近所の公園 ・ 通学路 ・ 家族 ・ 両親 ・ 友達（昔からの友達） ・ 友人、幼馴染の家 ・ 生まれたところ ・ 子どものころ ・ 原点 ・ 好きなところ ・ 落ち着く場所 ・ 安心できる場所 ・ 大切な場所 ・ 大切なかさ ・ あたたかさ 懐かしさ ・ 好きな景色 ・ 見慣れた風景 ・ まちなみ ・ よく知っているもの ・ 自然、田舎（山に囲まれている、田、畑、川、ホタル） ・ 野菜、米、農 ・ 祭り ・ 歴史 ・ （一度は）出ていききたいけど戻ってきたいところ ・ 一度離れることで分かる良さがある
<p>【しあわせのカタチ】</p>	<p>「あなたにとって、しあわせ（のカタチ）とはどのようなものか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心感として感じられる落ち着いた幸せと、楽しさとして感じられる活動的な幸せの2種類がある。 ・ 楽しい ・ 楽しく生きる⇒豊かさ ・ 喜び合える ・ 喜び合える ・ 大切な人といるとき ・ 好きな人と過ごせる（好きな人に囲まれている） ・ 家族と過ごせる ・ 笑っているとき ・ 毎日話せる ・ ぐちを言えるとき（友達より家族に言う方が多い） ・ ミニバスの子どもたち ・ 友達と遊べる、野球ができる ・ 共通の話題で盛り上げられる人を見つけたとき ・ 友達との会話 ・ おいしい食材に囲まれて暮らす ・ おいしいご飯を食べるとき ・ 旬のもの ・ 疲れたあとのコーラ ・ 金曜日（休日の前日） ・ 休日に好きなだけ寝る ・ NO部の日 ・ 学級閉鎖になったとき ・ テスト終わって2日後 ・ 楽しみなことができたとき（わくわくするとき） ・ 家族と旅行をするとき ・ 夏休み ・ 欲しいものが手に入ったとき ・ 生活が充実している ・ 一生懸命生きている ・ 仕事も遊びも ・ 新しい知識を得られる ・ 青春するとき（このときしかない・体育祭や文化祭などの行事） ・ 努力が報われた ・ 何かがうまくいった、成功したとき ・ テストでいい点が取れたとき ・ 自分の好きなことを仕事や活動にする ・ やりたいことができる ・ たまに都会へ ・ みんなで支え合って暮らす ・ 地域や周りの人も楽しく暮らせる ・ 誰かの役に立てたとき ・ 健康 ・ 元気 ・ 明日も同じように過ごせる ・ 暮らしの営み ・ つくりたいものをつくり出す ・ ないものはない、あるもの探し

しあわせのカタチを創造できる

ことば	市民ワークショップでの意見(6月12日開催)
<p>人づくり</p> <p>【人づくり】</p>	<p>「あなたの考える『人づくり』とは（あなたの憧れる人・尊敬する人・こんな人になりたい人と思う人ほどなんな人か）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの場を作ること ・小学校 ・一生勉強 ・目標、夢 ・自分から ・自分で調べる力をつける ・精神状態の安定（自分） ・やりたいことをイメージし続ける ・面白い人 ・たくさんの人に出会う。つながり ・友達が多い人 ・男女関係無く話せる人 ・理解者づくり ・誰かの「やってみたい」をサポート、いっしょにごく ・お互いが支え合う ・伴走 ・頼りになる人 ・相手の立場に立つ ・相手の気持ちに寄り添う ・聞いてくれる人 ・共感してくれる人 ・他者を「承認」できるフレキシブルな人 ・いい大人になる ・あいさつ ・注意などをしっかりする ・いやなことを言わないようにする ・おどってくれる人 ・優しい人 ・気づかい出来る人 ・「ありがとう」を言える人、言ってもらえる人